

兵庫県医師会 報告事項

令和3年度

「女性医師支援・ドクターバンク連携 近畿ブロック会議」

令和3年11月27日（土）

① 兵庫県医師会ドクターバンクの現状

2010年開設

1) 求人医療機関・求職者のマッチングを実施

令和2年度のマッチング成立件数8件

コーディネーター（医師）が面談を実施

2) 医業承継支援事業

医師会・医師協同組合・県医療信用組合との業務提携

3) 日本医師会女性医師バンクとの連携モデル事業に参加

② 女性医師再就業支援

兵庫県の委託事業 平成19年9月開始

対 象 結婚・出産等で離退職した女性医師で研修後、
県内の医療機関に勤務する意思がある者

研修内容 座学および臨床研修
約1ヶ月間（無料）

開始当初は小児科・産婦人科に限定

平成21年度から全科で年間5人を募集

実 績 9名が研修終了

* 研修修了者の現況

平成19年度	2名	<ul style="list-style-type: none">・産科：現在県内開業・産科：現在県内病院勤務
平成21年度	2名	<ul style="list-style-type: none">・小児科：現在県内診療所勤務・皮膚科：現在県内診療所非常勤勤務
平成22年度	2名	<ul style="list-style-type: none">・内科：現在の勤務状況不明・皮膚科：現在の勤務状況不明
平成25年度	1名	<ul style="list-style-type: none">・小児科：現在他県勤務
令和 2年度	2名	<ul style="list-style-type: none">・内科：現在県内病院勤務・小児科：現在の勤務状況不明

* 現在の広報方法

- 兵庫県医師会ホームページと週報に案内を掲載
- チラシを他の情報提供資料とともに各病院に配布し、出産・育児休暇を取得される医師に渡してもらっている
- ブランクのある医師を雇用される際にこの制度を利用して頂けるよう、各病院に案内している

* 問題点

- 医師会に入会していない医師への広報が十分にできていない
- 研修終了後は常勤でフルに勤務しなくてはならないイメージが強い

③ イクボス大賞

兵庫県医師会では、男女とも仕事と生活の両立を達成できよう、部下のワークライフバランスとキャリアの継続に配慮し、良好な職場環境の構築に貢献している上司、管理職をイクボスと呼び、平成30年よりイクボス大賞を表彰しています。

イクボスを増やすことにより職場環境の改善と若手医師のキャリア支援を図っています。

